



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 能美防災株式会社

コード番号 6744 URL <http://www.nohmi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 清隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当 (氏名) 岡村 武士

TEL 03-3265-0214

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	20,778	22.7	1,546	143.3	1,577	135.9	965	167.8
27年3月期第1四半期	16,931	4.0	635	—	669	—	360	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,034百万円 (231.9%) 27年3月期第1四半期 311百万円 (4.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	16.02	—
27年3月期第1四半期	5.98	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	99,421	66,648	65.4
27年3月期	102,936	66,221	62.8

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 65,017百万円 27年3月期 64,593百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,000	12.6	3,150	4.8	3,200	1.6	2,000	3.1	33.17
通期	100,000	6.6	9,450	1.6	9,550	0.1	5,850	3.8	97.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	60,832,771 株	27年3月期	60,832,771 株
28年3月期1Q	532,752 株	27年3月期	532,548 株
28年3月期1Q	60,300,172 株	27年3月期1Q	60,304,843 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速や欧州における債務問題等により先行きに不透明感があるものの、政府による経済政策等を背景として、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当防災業界におきましても、労務費の上昇や原材料価格の高騰等が引き続き懸念される状況にありますが、市場は比較的堅調に推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループは平成25年度から3年間にわたる中期経営計画「project27—輝く創立100周年に向けて—」を策定しており、その最終年度として積極的な営業活動に努めました。その結果、大型の工事進行基準適用物件が比較的集中したこともあり、当第1四半期連結累計期間における売上高は20,778百万円（前年同四半期比22.7%増）となりました。

利益につきましては、業務効率化による販管費率の抑制等により、営業利益は1,546百万円（前年同四半期比143.3%増）、経常利益は1,577百万円（前年同四半期比135.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は965百万円（前年同四半期比167.8%増）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は7,526百万円（前年同四半期比29.1%増）、営業利益は902百万円（前年同四半期比32.9%増）、消火設備につきましては、売上高は7,809百万円（前年同四半期比35.2%増）、営業利益は1,309百万円（前年同四半期比88.1%増）、保守点検等につきましては、売上高は4,095百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業利益は458百万円（前年同四半期比23.4%増）、その他につきましては、売上高は1,347百万円（前年同四半期比3.0%増）、営業利益は61百万円（前年同四半期比713.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、現金及び預金3,701百万円の増加等があったものの、受取手形及び売掛金7,161百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,514百万円減少し、99,421百万円となりました。

負債につきましては、流動負債は3,920百万円の減少、固定負債は20百万円の減少となり、負債合計は前連結会計年度末に比べ3,941百万円減少し、32,773百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加を主因として、前連結会計年度末に比べ426百万円増加し、66,648百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきまして、平成27年5月8日に公表した予想数値に現時点での変更はございません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第4四半期に集中する傾向があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,940	30,641
受取手形及び売掛金	32,320	25,159
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	3,553	3,662
仕掛品	913	839
原材料及び貯蔵品	4,052	3,974
未成工事支出金	7,022	6,913
その他	3,182	3,097
貸倒引当金	△419	△384
流動資産合計	79,565	75,903
固定資産		
有形固定資産	13,393	13,280
無形固定資産	570	562
投資その他の資産		
投資有価証券	5,278	5,410
その他	4,182	4,315
貸倒引当金	△53	△50
投資その他の資産合計	9,406	9,675
固定資産合計	23,370	23,518
資産合計	102,936	99,421
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,306	4,627
電子記録債務	4,303	3,828
短期借入金	19	19
未払法人税等	3,252	741
賞与引当金	2,935	3,689
製品保証引当金	64	59
完成工事補償引当金	59	48
工事損失引当金	488	387
その他	12,999	12,105
流動負債合計	29,428	25,508
固定負債		
役員退職慰労引当金	563	557
製品保証引当金	330	312
退職給付に係る負債	5,912	5,914
資産除去債務	73	72
その他	406	408
固定負債合計	7,285	7,264
負債合計	36,714	32,773

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,879	12,879
利益剰余金	37,053	37,415
自己株式	△278	△278
株主資本合計	62,956	63,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,054	1,095
為替換算調整勘定	729	734
退職給付に係る調整累計額	△146	△129
その他の包括利益累計額合計	1,636	1,699
非支配株主持分	1,627	1,630
純資産合計	66,221	66,648
負債純資産合計	102,936	99,421

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	16,931	20,778
売上原価	11,656	14,498
売上総利益	5,275	6,280
販売費及び一般管理費	4,639	4,734
営業利益	635	1,546
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	23	22
保険返戻金	6	—
為替差益	5	8
その他	42	33
営業外収益合計	83	70
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸費用	12	6
売上割引	20	21
持分法による投資損失	4	1
その他	11	10
営業外費用合計	50	39
経常利益	669	1,577
特別損失		
固定資産処分損	1	5
特別損失合計	1	5
税金等調整前四半期純利益	667	1,572
法人税等	300	602
四半期純利益	366	970
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	360	965



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	366	970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68	38
為替換算調整勘定	△155	6
退職給付に係る調整額	31	17
持分法適用会社に対する持分相当額	0	2
その他の包括利益合計	△54	64
四半期包括利益	311	1,034
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	365	1,028
非支配株主に係る四半期包括利益	△54	6

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,831	5,776	4,014	15,623	1,308	16,931	—	16,931
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	4	—	23	45	68	△68	—
計	5,850	5,781	4,014	15,646	1,353	17,000	△68	16,931
セグメント利益	679	696	372	1,747	7	1,755	△1,119	635

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,119百万円は全社費用であります。  
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,526	7,809	4,095	19,430	1,347	20,778	—	20,778
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	113	0	131	46	178	△178	—
計	7,543	7,923	4,095	19,562	1,394	20,957	△178	20,778
セグメント利益	902	1,309	458	2,671	61	2,733	△1,186	1,546

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,186百万円は全社費用であります。  
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。